事例No.	904
公表年度	R1
団体の属性	指定都市
団体名	福岡県北九州市

事例区分	公営企業

タグ	・（公営企業）水道事業 ・新たな政策手法の確立・活用 ・（行政改革）業務の効率化

事例種類	海外展開事例

事例内容・タイトル

ハイフォン市における海外事業展開（ベトナム社会主義共和国）

出典

自治体水道事業の海外展開事例集

ハイフォン市における海外事業展開（ベトナム社会主義共和国）

海外展開事例
北九州市－２

概要

北九州市が独自に開発した高度浄水処理技術（U-BCF）をベトナム全土へ広めるため、ベトナム６都市において実証実験事業を実施。今後、ハイフォン市の浄水場をショーケースとし、ベトナム各地への普及・拡大を目指す。

内容

○　生活雑排水による河川汚染が深刻化するハイフォン市に対し、JICA草の根技術協力事業を実施。北九州市が独自に開発した高度浄水処理技術（U-BCF）の実証実験を行った結果、その有効性が確認された。

○　ハイフォン市水道公社が、自己資金で市内浄水場（ビンバオ浄水場）にU-BCFの導入を決定(H25)。北九州市海外水ビジネス推進協議会会員企業が整備工事を行った。

現在、同市の主力浄水場であるアンズオン浄水場への整備工事を施工中。



アンズオン浄水場で施工中のU-BCF

○　ベトナム国６都市（ホーチミン市、ナムディン市ほか）の浄水場において、 U-BCFの普及・実証事業を実施。なお本事業は、上記協議会会員の市内企業が受注

北九州市を含む「チーム北九州」が、U-BCFの技術や関連製品をベトナム全土へ普及させ、水道水質の問題解決と、新たな水ビジネスとしての開拓を目指す。

背景

○　ハイフォン市と友好・協力関係に関する協定を締結(H21.4)

○　ハイフォン市水道公社と北九州市水道局との技術協力における覚書を締結（H21.12）

○　ハイフォン市と姉妹都市協定を締結（H26.4）

過程

平成25年12月　ビンバオ浄水場にU-BCFを整備

平成26年7月　アンズオン浄水場のU-BCF整備に向けた調査を実施

平成28年1月　市内企業及び団体6社、ハイフォン市水道公社による合弁会社を設立

平成28年2月　ベトナム6都市へのU-BCFの普及・実証事業を開始

平成30年8月　アンズオン浄水場のU-BCF整備工事契約受注





写真左：
U-BCF実証実験機設置の様子

写真右：
U-BCF実証実験指導の様子

〈関係ＨＰアドレス〉
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/suidou/sui_jigyoulist.html